

図解

袋詰め作業をラクに

絵 高橋しんじ

編集部

台所用のハカリだと
皿が小さくて使いにくい！



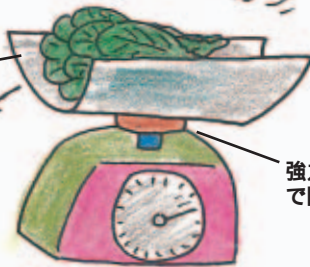
ちょうど200gになるよう
足したり引いたりしている
うちにハウレンソウが落ち
てイライラ...



ペットボトルを切って
大きな皿をつけてみた



2入りの焼酎の
ペットボトルを半
分に切ったもの



ハウレンソウが
落ちないって
いいわあ...

強力な両面テープ
で固定

ペットボトルはすべりがいいからサッと束を集められて、
袋詰めもスイスイ

ペットボトルと下敷きでハウレンソウの袋詰めがラクラク

愛知県新城市・森本昌子さん

袋詰めやり方は



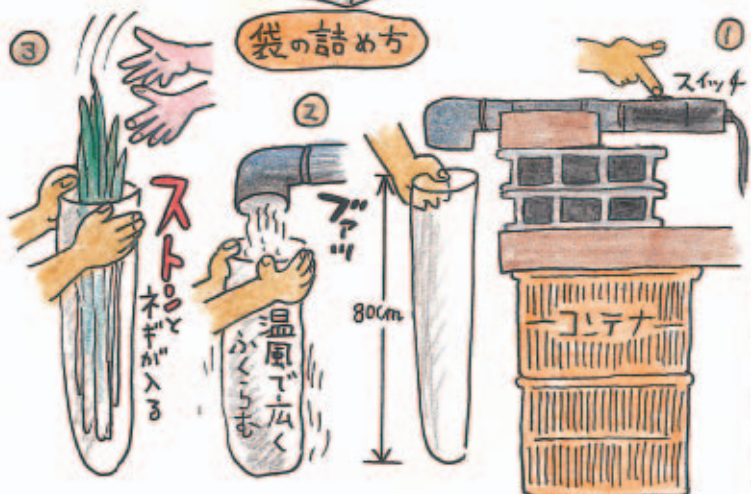
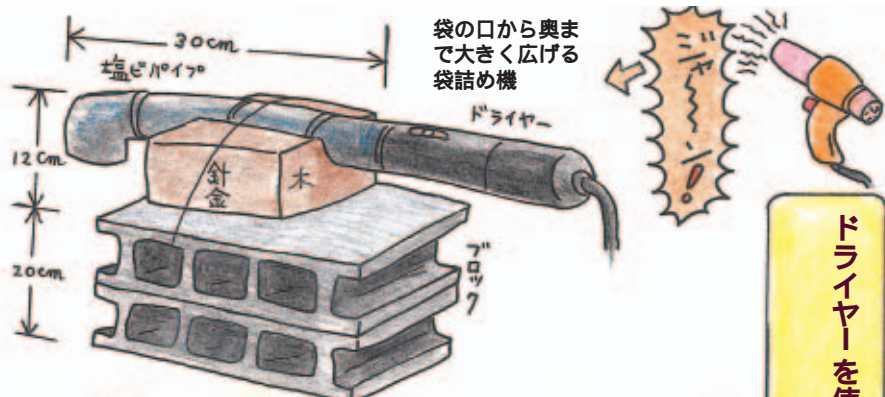
下敷きだけ
を引き抜く

固めだが曲げら
れる下敷きのよ
うなもの



下敷きでホ
ウレンソウを
入れ、袋に
包み、入
れる

技あり! 袋



ドライヤーを使えばネギの袋詰め時間四分の一
群馬県富岡市・塩山得三さん

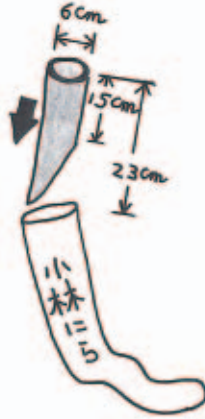
得三さんが塩ビパイプの口にビニール袋の口を当て、ドライヤーのスイッチを入れる。フーン。風でビニール袋が広がる。そこに奥さんの春子さんがネギを袋にストーン！と落とす。今まで一〇〇袋を詰めるのに一時間かかっていたのが五分に。



「1999年7月号作業場おじゃまします 23より」



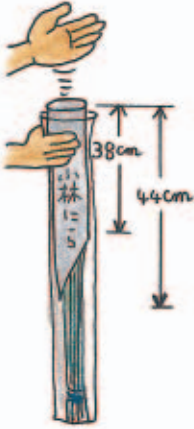
① 六cmのパイプを袋に入れる



② ニラの束をストン!と落とし入れる



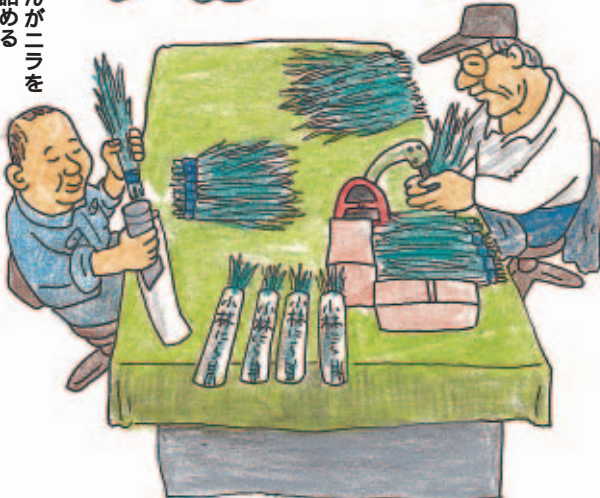
③ 長いニラの場合は長いパイプを使う



お母さんの干鶴子さんと奥さんの礼子さんが
ニラの袴をとる



保さんがニラを
袋に詰める



お父さんの清次さんが
一〇gずつ束ねる

パイプを使えばニラの袋詰めがラクラク

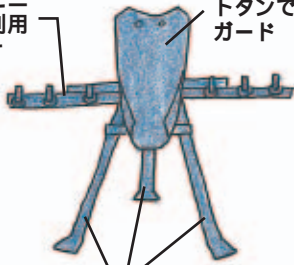
宮崎県小林市・向江保さん

パイプは清次さんのアイデア。ハウスニラ部会のほとんどの農家に取り入れた

「2002年5月号ラクラク作業ばんざい より」

技あり! 袋

ハウスのビニ
ベットを利用
した袋かけ



ビニールハウスのパイプを利用

倉田さんがつくった袋詰め機



① ホウレンソウをガードの上
に根をはみ出させて置く

② 袋を下から差し込む

③ 袋ごと持って引き抜く

トレイの上に置いたホウレンソウに袋を差し込む

広島県北広島町・倉田穂積さん

開けた袋の中にものを入れるというのは難しい。そこで品物自体を固定させて袋を差し込むことに。逆転の発想が受けて、菜の花やシュンギク農家などからも注文が。

「1998年11月号作業場おじゃまします より」

組み合わせハカリを使って、カキの袋詰め 福岡・小ノ上善三さん

カキを1kgずつ袋に入れてハカリにかけ、重さが足りなかったら果実を大きいのと入れ替えて...という作業が面倒!この機械「データウェイ」(イシダ製)はあらかじめ1kgと設定しておき、12個の小さな受け皿の上にカキを置けば、どのカキを詰めれば1kgになるのか、赤いランプで教えてくれる。価格は100万円

